

今日のトピック 2021年12月の注目イベント

FRBやECBにおいて金融緩和縮小が見込まれる

- 12月は日米欧をはじめ、主要各国において金融政策決定会合が予定されています。米連邦準備制度理事会（FRB）は11月の会合で、資産購入の縮小（テーパリング）を同月より開始すると発表しました。12月も引き続きテーパリングが実施される見込みです。米国では消費者物価の上昇が加速しインフレへの懸念も高まっており、パウエルFRB議長等高官の発言に注目です。一方、欧州中央銀行（ECB）は、域内の景気回復を受けて、新型コロナ対策であるパンデミック緊急購入プログラムの終了と、新型コロナ以前からの量的緩和策を2022年以降に拡大すること等を発表すると予想されます。また、イングランド銀行（BOE）は利上げに舵を切ると予想されます。
- 日本では、11月に発表された7-9月期のGDP成長率が事前予想を下回るマイナスとなりました。緊急事態宣言等が解除され、新規感染者数が激減している中、この局面を企業はどのように捉えているのか、日銀短観12月調査の結果に注目です。
- 中国では、中央経済工作会議が開催される予定です。同会議は翌年の経済政策運営の基本方針を決定するもので、来年以降の中国の政策動向を占う上で注目されます。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2021年12月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
1日:11月ISM製造業景況指数、 ペーչブツク 3日:11月雇用統計、11月ISM非 製造業景況指数 7日:10月貿易収支 10日:11月消費者物価指数 (CPI) 、12月ミシガン大学消費者 センチメント指数	3日:ユーロ圏10月小売売上高 10日:イギリス10月鉱工業生産	12月中:中国中央経済工作会議 1日:中国11月財新製造業PMI、豪州7- 9月期GDP 2日:ブラジル7-9月期GDP 3日:中国11月財新非製造業PMI 7日:豪州金融政策決定会合 、中国11月 貿易収支、11月外貨準備高 8日:インド金融政策決定会合、ブラジル 金融政策決定会合 9日:中国10月PPI・CPI	7日:10月家計調査、10月毎月 勤労統計 8日:10月国際収支、11月景気 ウォッチャー 9日:11月オフィス空室率
14日:11月生産者物価指数 (PPI) 14-15日:米連邦公開市場委員 会(FOMC) 15日:11月小売売上高 16日:11月鉱工業生産	14日:ユーロ圏10月鉱工業生産 15日:イギリス11月CPI 16日:欧州中央銀行(ECB)理事会、 イングランド銀行(BOE)金融政策委員 会 、ユーロ圏12月PMI、ユーロ圏10月貿 易収支 17日:ドイツ12月IFO企業景況感指数	15日:中国11月鉱工業生産、11月小売 売上高、11月固定資産投資 16日:インドネシア金融政策決定会合、 トルコ金融政策決定会合、メキシコ金融 政策決定会合 、豪州11月雇用統計	13日:日銀短観 、10月機械受注 16日:11月貿易収支 16-17日:日銀金融政策決定会 合
23日:11月個人所得、個人支出 (PCE)、PCEデフレーター 、11月 耐久財受注 28日:10月S&Pコアロジック・ケース シラー住宅価格指数、12月消費 者信頼感指数	21日:ユーロ圏12月消費者信頼感指数	22日:タイ金融政策決定会合 31日:中国12月製造業・非製造業PMI	24日:11月全国CPI、11月住宅 着工件数 27日:11月小売業販売額 28日:11月失業率、11月有効求 人倍率、11月鉱工業生産

(注) 2021年11月24日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成

**ここも
チェック!** 2021年11月16日 中国の10月の生産、消費は予想を上回る
2021年11月 8日 米雇用統計で雇用者数は53万人増と好調

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。